


# 資料1-1 プロジェクト代表事業者等の紹介資料及びプロジェクト事業者等の関係がわかる図

## 資料1-1(1) プロジェクト代表事業者(梶原町)の紹介資料

	ゆす はら ちょう <b>梶 原 町</b>		人口(平17国調)	4,625 人	
	住所 〒785-0695 高岡郡梶原町梶原1444-1		TEL (0889) 65-1111 FAX 40-2010	増減(平17-平12)	△235 人
	http://www.town.yusuhara.kochi.jp		E-mail:yusuhara@town.yusuhara.kochi.jp	世帯数(平17国調)	1,930 戸
	面積	236.51 km <sup>2</sup>	高齢者人口比率(平17国調)	36.0 %	

### 〈沿革〉

明治21年町村制に基づき、梶原、越知面、四万川、初瀬、中平、松原の6ヵ村を合併して西津野村となり、同45年には村名を梶原町と改めた。

昭和41年に町制を施行して今日に至っている。

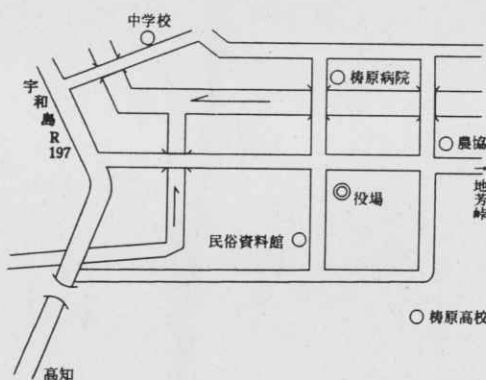
(市町村の木、花、鳥)

木：杉 花：山桜 鳥：やまがら

(姉妹都市)

東吉野村(奈良県) 西宮市(兵庫県)

### 市役所(役場)附近案内図



市役所(役場)まで：須崎市より車で50分

### 【キャッチフレーズ】

「雲の上の町」

### 〈平成21年度主要施策〉

(百万円)

○まちづくり交付金事業	155
○街なみ環境整備事業	3
○水源地域森林整備交付金事業	30
○森林整備地域活動支援交付金	31
○町産材活用促進事業	6
○水源林整備事業	63
○協働の森づくり推進事業	30
○街路灯設置補助金	15

### 〈今後の主要課題・ユニーク行政・その他〉

○風ぐるま事業
○緑のダム整備事業
○水源地域森林整備交付金
○町産材活用促進事業
○森林認証材利用促進事業
○木質バイオマス循環事業
○環境モデル都市に関する事業

### 〈産業・経済〉

#### (1) 生産 (H18市町村経済統計) (百万円)

市町村内総生産額	11,634	対前年増加率	△4.3 %
----------	--------	--------	--------

#### (2) 産業構造 (H18市町村経済統計)

区分	総生産額		就業人口(平17国調)	
	金額(百万円)	割合(%)	人数	割合(%)
第1次	430	3.7	945	35.4
第2次	3,227	27.7	752	28.1
第3次	8,294	71.3	975	36.5
帰属利子等	△317	△2.7		
計	11,634	100.0	2,672	100.0

#### (3) 農業・工業・商業

農 業	農 家 数 (うち専業農家数)	農業就業人口(人)	農業産出額(千万円) (H18.4.1~H19.3.31)
第54次高知農林水産統計年報等	697 (136)	598	36 (県下32位)
製 造 業	事業所数	従業者数(人)	製造品出荷額等(百万円) (H17.4.1~H18.3.31)
H17 工業統計	19	221	3,053 (県下17位)
卸小売業	事業所数	従業員数(人)	年間販売額(百万円) (H18.4.1~H19.3.31)
H19 商業統計	87	224	2,164 (県下27位)

坂本龍馬、脱馬の里

# 雲の上の町 ゆすはら

Yusuhara Town above the cloud

風がささやき

霧がおどり

神々が舞い降りる

そこは雲の上の美園、精原

## CONTENTS

- 1 2 3 面 神橋の道・脱馬の里
- 4 5 6 面 イベントスケジュール
- 7 8 面 遊ぶ・観る・泊まる
- 9 10 11 面 雲の上のまちづくり

City of Yusuhara Town

神文の美が流れる四国の屋根

# 四国カルスト高原

地図番号 ①

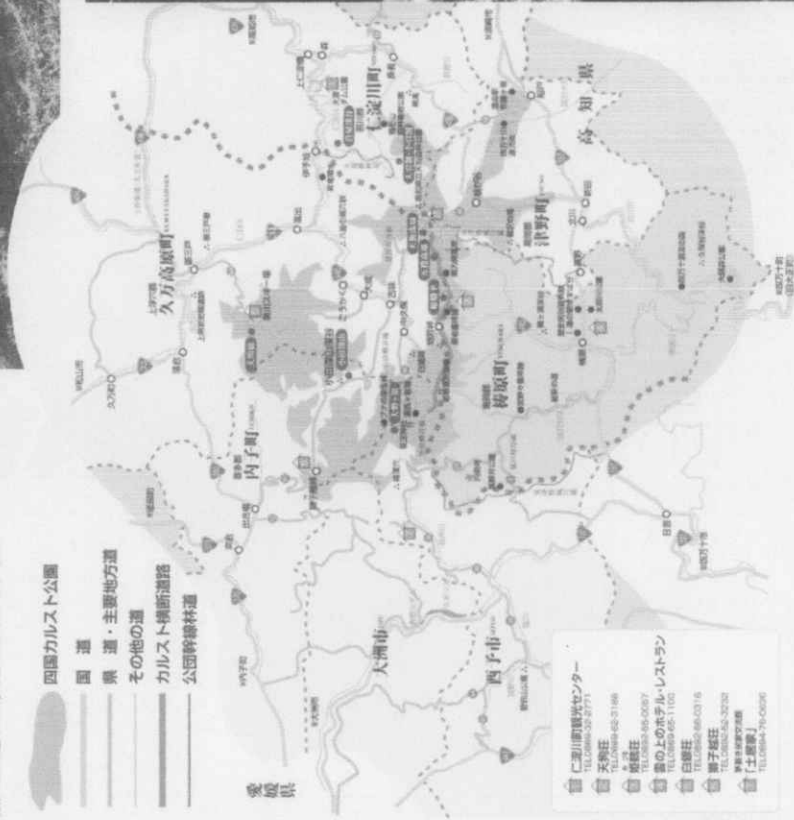
精原町は、町面積の91%を森林が占め、日本三大カルストのひとつ四国カルストに属した自然豊かな山間の町です。四国カルスト高原は、標高1485mの天狗森を最高峰に東西25kmにわたって広がり、晴れた日には南に太平洋、北に瀬戸内海を望むことができます。

草原に白い石灰岩群がづく夏の高原では、里から登ってきた牛たちが放牧され、のどかに草を食んでいます。冬場は、高知の地には珍しく一面雪に覆われますが、その景色は自然が醸し出す幻想的な美しさがあり、多くの人々を魅了しています。町内には、樹齢数百年の木々が立ち並ぶ国有林が存在し、そこから湧き出した清水は、カルスト高原からの清水と合流し、精原川へと集まり、町内を蛇行していきます。その豊かな水量は、地域の様々な文化を育み、やがてその姿を四万十川へと変えていくのです。

毎年、夏場になると、鮎を求めて太公望たちが集い、鮎は鮎を追い、夜は鮎釣籠に花を咲かせています。子どもたちにとっても、精原川は大切な遊び場となり、夏休みの間中、歓声が川辺から消えることはありません。

### 四国カルスト公園

- 国 道
- 県 道・主要地方道
- その他の道
- カルスト横断道路
- 公園幹線林道



四国カルスト観光センター
〒771-0001 徳島県大洲市
TEL: 087-42-3199
TEL: 087-42-3198
TEL: 087-42-3197
TEL: 087-42-3196
TEL: 087-42-3195
TEL: 087-42-3194
TEL: 087-42-3193
TEL: 087-42-3192
TEL: 087-42-3191
TEL: 087-42-3190

# 四万十川源流を たどる

手つかずの原生林と最後の清流が残る森



# 標高1,300mの風車

風力発電は、風の力を利用して風車を回し、電気を作り出す環境へ大変やさしいエネルギーの一つです。梶原町の風車は、風速3mから発電をはじめ、最大で1時間に600kWの電気をつくることができます。風車の内部には、コンピュータが設置されており、風車が一番良い状態で風を受けることができるときのよう風車の向きや、羽根の角度を自動で管理しています。

# 風

**風車について**  
標高1,300mの回廊カリスノブに設置された風車はテンターノック製。梶原産業者、新エネルギー・産業技術開発機構、高知工科大学などの協力のもと建設されました。

梶原川や四方川、北川など、町内には大小さまざまな川が流れています。流れの早い清流は、清流の山間にある川の特徴を生かした小水力発電に取組み、川や谷間の水の流れをうまく活用し、町内などの電気を供給しています。

# 川と谷から小水力発電

# 水



川の砂原を利用した小水力発電

# 「風」「水」「森」自然を活かし、町をおこす

## 雲の上のまちづくり

梶原町には、太陽光や風力など自然エネルギーを利用した施設が町内各所に設置されています。現在、町内で使う電気の2割（※）は自然エネルギーでまかなわれていますが、将来は町内で使う電気をすべてまかなうだけでなく、町外へも電気を供給できる町をめざしています。梶原の豊かな「風」「水」「光」「森」を活用した町づくりは全国的にも注目されています。※平成16年3月現在

### まちの駅

地域物産展示場及び滞在宿泊施設を兼ね備えた、水道3階建（一部RC造）の施設です。

- ①太陽光発電設備により太陽エネルギーから電気をつくって町内電線を回します。
- ②ペレットストーブの設置により、炭化石燃料を省いた地球温暖化対策に貢献します。
- ③電気自動車充電施設整備により、CO<sub>2</sub>排出が少ない環境に配慮した自動車への対応を図ります。
- ④町内産木材を内外装に活用することにより、製材業者促進を図り、就業社会の実現に貢献します。（平成22年度中完成）

### ギャラリー

雲の上のホテルと温泉の間に整備されたアトリエギャラリー。水道の通り廊下でつながっています。

- ①ペレット冷房設備の導入により、炭化石燃料を省いた地球温暖化対策に貢献します。
- ②町内産木材を内外装に活用することにより、製材業者促進を図り、就業社会の実現に貢献します。（平成22年度中完成）

### 梶原広幅道路改築事業

国道440号線の道路改築事業にとりならない、町並みの整備が進みました。電線路を地中に埋め、町並みの景観性がよくなりました。また、街路灯木材を使用したデザイン照明を設置し、夜の景観づくりにも配慮しています。



# エネルギーに、環境教育に 町ぐるみで取り組みを 進めています

環境教育は、環境問題の解決に重要な役割を果たしています。町では、環境教育の推進を図るため、環境教育センターを開設し、環境教育の推進を図っています。また、環境教育の推進を図るため、環境教育センターを開設し、環境教育の推進を図っています。

### 梶原町にはCO<sub>2</sub>を出さない家があります



カーボンマイナス住宅のしくみ

ライフサイクルカーボンマイナス（二酸化炭素排出ゼロを目指す）モデル住宅



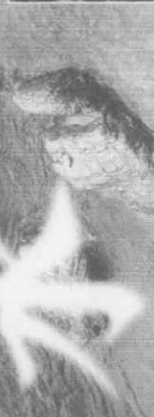
下積モデル住宅  
松原モデル住宅

ゆずはらベレットは、地産で生じる製材（ゆずはら）を原料にして、固形燃料である木質ペレットを製造する施設です。ペレット化により、安定した燃料供給が可能となり、貯量を一定に保つことができようになります。

土づくりセンターでは、鳥糞で空腐な堆肥の安定供給、ならびにバイオオアス資源による堆肥の製造を行っています。「安全、安心」の堆肥できる製材を生産するためには、原料が安全であり製造に製造できる工場が必要です。梶原町では、地産資源を活かした循環型社会づくりを進めています。

梶原町森林組合は、団体としては国内で初めての国際的な森林認証機関FSCから森林認証を取得しました。FSCは1993年に設立された国際にやさしい森林を管理、認証する国際機関で、世界各地で活動しています。梶原は森を守り、育てていく町でもあります。

梶原の森は、国際基準の森林認証を受けています



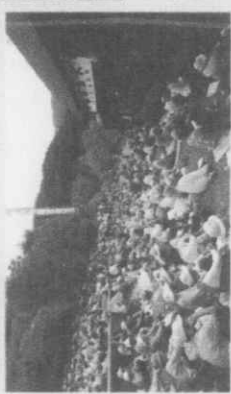
川の砂原を利用した小水力発電

Every Day Every Smile ふれあいと人権わっぱいの祭り  
**交流の広場 栲原365日**

EVENT CALENDAR

**6** JUNE  
6月

栲原に180万(やおよろず)のゆづりが咲き、  
 中四国の栲原をまわって観ることででき  
 る絶好の機会です。  
**▽ 四国神楽大会** 地図番号②



**▲ 土佐牛まるかじり大会**  
 四国カルストの最大な自然の中で育  
 成された土佐雑種牛を丸かじり大会  
 形式で開催。

**7** JULY  
7月

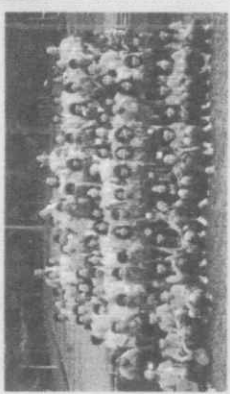
**▽ 四国カルスト高原マラソン大会** 地図番号①



自然とふれあい、ラ  
 ンナーたちの交流  
 を目的としたマラ  
 ソン大会です。

**8** AUGUST  
8月

友好交流都市、兵庫栲原高市の児童たちと  
 の交流事業。ホームステイを通して交流の  
 輪を広げていきます。  
**▽ ゆずっ子みやこ**

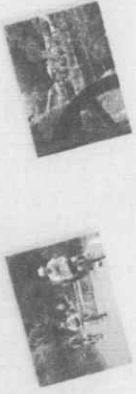


その他の  
 イベント  
 文化祭・産直祭  
 栲原市内の特産品、工芸品  
 を持ち寄った山の中の手作  
 リフェアです。  
 TEL. 0889-65-1111

神祭(10-11月)  
 1年の収穫を祝って行われ  
 る栲原町最大の祭り、津  
 野山神社が町内各地の神社  
 と繋ぎ合います。  
 中四国神祭は、県庁によって運営  
 される場合もありますが、詳しくは栲  
 原町役場までお問い合わせください。



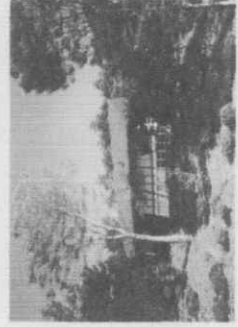
豊かな自然ともてなすの心が生み出す栲原体験  
**遊ぶ・観る・泊まる**



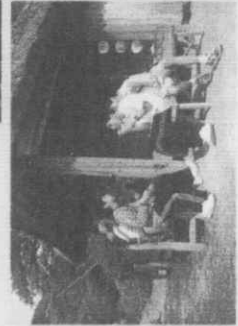
**太郎川公園** 地図番号②

栲原の魅力を凝縮した自然体験施設。太郎川公園には、年間を通して多  
 くの人が訪れます。緑あふれる景色の中に設置された「きつぎ学習  
 館」を中心に、草スキー場、花壇広場、キャンプ場といった魅力あふれる  
 野外施設があります。懐かしい昔の田舎が体験できる茶室や専業き民家、  
 水車小屋などの歴史建造物もあり、都会の生活では決して味わうことの  
 できない時間が、ゆつたりと流れています。

高知県栲原町太郎川13769-3  
**☎ 0889-65-0478** (きつぎ学習館)



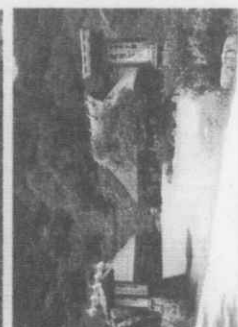
6つぎ学習館



茶室



栲原生協学習館



ふるさと広場

**雲の上のホテル・レストラン** 地図番号②

太郎川公園内にある観光拠点施設です。ホテルは全  
 16室64名収容可能で、宴会場(50名様まで)、大浴場も  
 完備。レストランは四国カルスト産の牛肉、米ナシ、い  
 ちめ、即万十川産のアンゴなど、四季折々、とれたての  
 旬の味覚を楽しんでいただけます。

高知県栲原町太郎川137299-3  
**☎ 0889-65-1100** (雲の上のホテル)



雲の上のホテル

**雲の上の温泉** 地図番号②

地元の木をふんだんに使い、自然の中に佇んだ美人  
 の湯として有名です。自然を体感できる露天風呂やゆづ  
 りとくつろげる浴槽があります。

高知県栲原町太郎川13769-3  
**☎ 0889-65-1126**



雲の上の温泉

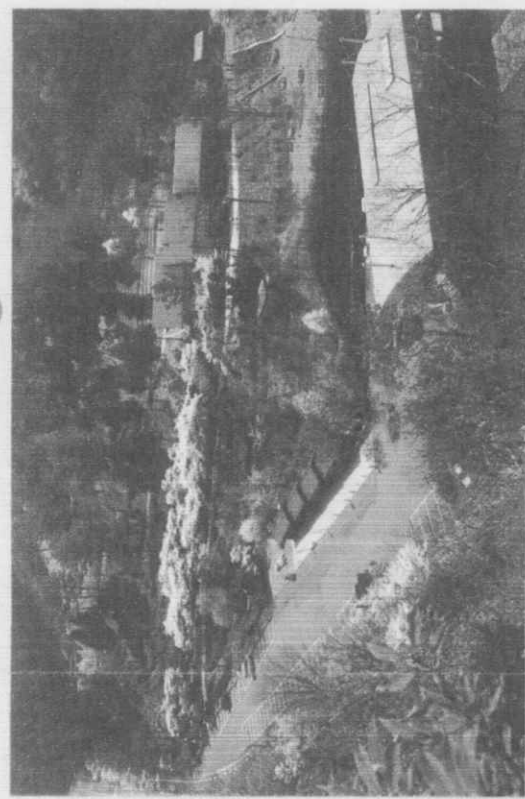
**雲の上のプール** 地図番号②

遠熱利用の温水プール。  
 温泉同様栲原産のゆづりふん  
 だんに使用した建物は、木  
 の香り高く、また、玉砂利を  
 敷き詰められた歩行道のコース  
 は健康づくりに大変好評です。

高知県栲原町太郎川13769-3  
**☎ 0889-65-1100** (雲の上のプール)



雲の上のプール



**歴史民俗資料館**

昭和52年に建設された五角形の本館と、明治24  
 年に建てられた旧店舗庁舎を移転した別館より構成さ  
 れた建物です。栲原の歴史を語る民俗館として使用され、  
 民俗資料約10,000点が展示保存されています。

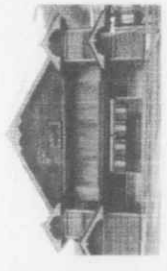
高知県栲原町栲原1-28-1  
**☎ 0889-65-1350** (栲原町教育委員会)



**ゆずはら座**

高知県唯一の木造芝居小屋。昭和23年に建てられ、  
 平成7年に修復・移転しました。木正ロマン漂う和洋折  
 衷の建物で、浅敷席や花道も備えられています。

高知県栲原町栲原1-28  
**☎ 0889-65-1350** (栲原町教育委員会)



**ライダーズ・イン雲の上** 地図番号②

太郎川公園内にあるバイク愛好者のための宿泊施設。  
 8棟の部屋にシャワー室と屋根付きの駐輪場を設けた  
 宿泊棟が16棟(30名収容)あります。パノラマ展望が心  
 地よい四国カルストまで約100km、バイクで約40分です。

高知県栲原町太郎川13761-1  
**☎ 0889-65-1077** (ライダーズ・イン雲の上)



# 嵯原の「地域づくり」

嵯原町の標高は220～1455mとかなりの高低差があり、平地が少ないことから山麓の棚田を利用した農耕が発達しました。その中でも神在居（かんでいこ）にある棚田は、数多くの田んぼを有することから「神在居（かんでいこ）の千枚田（せんまいだ）」と呼ばれ親しまれています。

嵯原町を訪れた作家・故河野源太郎氏は、天に向かって傾重にも重なる千枚田の総横構を見て「農業者が響きあげた日本のピラミッド、万里の長城にも匹敵する」と驚きの声をあげられました。嵯原の千枚田は山崖の知恵が斬りあげた「暮らしの芸術」だといえます。

平成4年から全国に先がけ「千枚田オーナー制度」を開始し、「四万十川」の名前にちなみ、100㎡・四万十円で田んぼのオーナーになれるという都市農山村交流のモデルも生み出しました。

平成18年から四万十川区でも合ガモ農法による田んぼオーナー制度が始まりました。

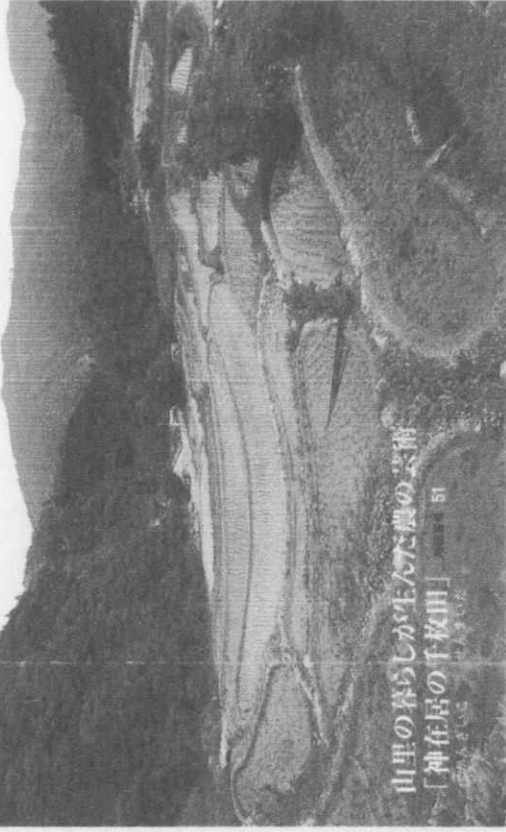
四万十川の田んぼはオーナー制度では、合ガモ農法により米づくりが盛んになっています。



山里の暮らしが生んだ農の芸術  
「神在居の千枚田」

51

千枚田オーナー制度について  
千枚田では毎年オーナーを募集し、耕作区域は約100㎡を四万十川から約4km離れた四万十川で耕作されています。嵯原農協の指導や管理を受けながら農業者が楽しめ、都市住民が田舎で休暇できたり町民が農産物を安く買えるなどのメリットがあります。



## 特産品の加工



手廻り/無添加  
おいしい「もろみ」の素

平成18年度に活動拠点として建設された飲食業会館を活用し、地域の農産物を使った加工品づくりを通して交流を図ろうと地元的女性が中心となって活動を開始。自家製味噌造りから始まり、現在ではもろみの農産物も行っています。

## 四四〇(ししまる)味噌



昔から嵯原地区で受け継がれてきた味噌づくりに通じた旨みのある大豆、粟麹ことに独自の製法で自家製味噌が造られていましたが、これを地域が活かすの取組開始。調製されたのがこの味噌です。黒麹を使いず製法した大豆にアイガモ農法により作られた米、四万十産蒸し米のまじり合わせ、米と十産蒸し米のまじり合わせ、材料にはこだわりがあります。

## 体験



嵯原和紙(土佐和紙)

嵐波と山の文化の体験民館「かみこや」では、多くの人々に和紙の良さを知ってもらうよう体験の受け入れも行っており、土佐の匠オノールさんの手ほどきの元、本格的な土佐和紙を造ることが出来ます。

## かすね織工

KAWAI(川井地区)では、地元グループによるかすね織工体験や手まりづくりの受け入れを行っています。作品はふるさと村特産館で販売。

## セラピー基地・ロード 地図番号 8



森林の持つ効果は、これまで「森林浴」として親しまれてきました。しかし、その効果については科学的に証明されてきたにすぎません。一方で、現代社会ではストレスが大きな問題になっており、さまざまなストレス解消方法が求められています。そこで、この「森林浴」の効果も科学的に「海」の塩素を科学的に「海」の塩素を科学的に「海」に活かすという試みが「セラピー」から「セラピー」で、中でも、リラクゼーション効果が森林浴から専門家に認められ、さらに、関連施設や温泉も併設されている。また、本館に設置する久保田(やうこ)ロードは、久保田山の湧き水を豊富に採り、山々に囲まれた場所、湧きの水と森林浴の効果を高める「動と静」のコンセプトが、癒しの空間をつくっています。